# 前立腺肥大症の治療は薬物、高温度治療、内視鏡手術で

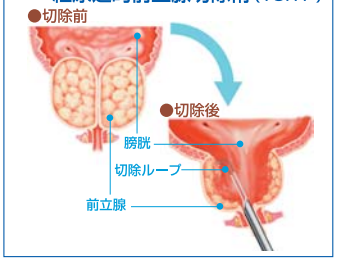
シニア世代必読

## 前立腺 シリーズNO.7 前立腺肥大症の治療

前立腺肥大症は内服薬の治療で症状が改善することが多いのですが、効果が少なくて長期間の治療が必要な場合は手術を受ける必要があります。手術には安全で効果のある内視鏡手術が標準的ですが、侵襲の少ない高温度治療も選択肢の一つです。また、最新のレーザー手術も注目されています。

日本泌尿器科学会認定・泌尿器科専門医
かねとう腎泌尿器科クリニック
院長 金藤博行先生

図1 経尿道的前立腺切除術（TUR-P）




〈前立腺肥大症の治療法〉

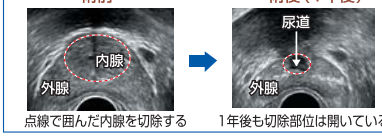
**●無治療経過観察**／前立腺肥大があっても症状が軽く排尿に問題なければ、特に治療せず経過観察します。

**●薬物療法**／症状があれば次のような内服薬を処方します。①α1遮断薬／尿道、膀胱での交感神経の働きを遮断して尿道を広げ易くし、膀胱の緊張を和らげて排尿困難や頻尿を改善させます。安全で効果が早く現れるので内科でも良く処方されています。前立腺を小さくする作用はありませんので治療の継続が必要です。②抗男性ホルモン剤／男性ホルモンを抑えることにより前立腺を縮小させることが出来ます。効果が現れるまで時間がかかること、服用中は男性機能が抑えられることがあるのが欠点です。③その他／植物エキス、漢方薬、テレビのCMに見る市販薬などは前立腺の炎症やむくみを抑えて症状を改善させますが、効果が少ないことがあります。

**●前立腺肥大症の手術**／これまで様々な手術方法が開発されましたが、現在標準化している手術方法について説明します。表1に手術方法の特徴を示しました。

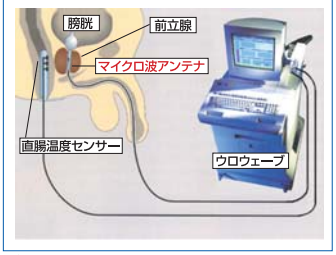
①経尿道的前立腺切除術TURP（図1）／内視鏡を使った手術は泌尿器科の得意分野です。30年以上前から前立腺肥大症の経尿道的内視鏡手術が始まり、現在では標準的手術として行われています。前立腺内部の肥大した部分（内腺）を電気メスで切除します。みかんの皮（外腺）を残して実（内腺）の部分を削り取るようなイメージです。図2に手術前後の超音波画像を示しました。切除した内腺の部位が術後は尿道として開いて見えます。TURPは安全な方法で効果が十分得られ、若い時の排尿状態に戻ることが出来ます。ただ、大きな肥大ではベテランの術者が行っても手術時間が長くなり、手術中の出血量が多くなります。また、術後性機能障害や肥大の再発が問題になることがあります。

図2 TURP前後の超音波画像




②前立腺高温度治療／手術の侵襲が少ないので低侵襲手術と呼ばれています。合併症があってTURPを受けられない、忙しくて入院が出来ない場合に適応になります。図3に当院で使用している「ウロウェーブ」（ドルニエ社製）を示しました。尿道から治療用カテーテル（管）を通し、マイクロ波を発生させ（電子レンジの原理）、前立腺に熱を加えて高温度にして縮小させます。術中は温度センサーで直腸と尿道の温度をモニターしながらマイクロ波のパワーを調節しますので、安全に行うことが出来ます。麻酔の必要がなく約1時間の手術ですので日帰り手術が可能です。ただ、前立腺を切除しないので、刺激症状の改善は得られますが、尿勢を改善する効果はTURPに劣ります。宮城県内では当院を含め数カ所で行っています。

図3 前立腺高温度治療




③開腹手術／内視鏡手術が困難な場合（大きな前立腺肥大など）では、下腹部を切開して前立腺を摘出します。確実に内腺を切除できますが、開腹、出血による侵襲が大きくなるので最近はあまり行われません。

④最新のレーザー手術、ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP）／レーザーには色々な種類がありますが、ホルミウムレーザーは切開と止血が同時に行えますので前立腺の手術では威力を発揮します。TURPと同様の経尿道的内視鏡手術ですが、電気メスの代わりにレーザーメスで前立腺を切除します。出血が少なく、大きな前立腺肥大でも安全に摘出でき、入院期間の短縮が可能です。ただ、医療器機が高額で、最新の治療のため現在東北では3ヶ所、宮城県内では仙台市立病院にしか導入されていません。

注意／前立腺肥大症の手術では前立腺の一部（外腺）は残しますので、手術後この部分に前立腺がんが発生することがあります。やはり定期的にPSA検査を続ける必要があります。

〈治療法の選択〉

前立腺肥大の程度が軽い場合は、薬物治療で症状が改善して治療を中止出来ることがありますが、中等症、重症の場合は長期間続ける必要があります。症状が改善しても残尿が多い、尿路感染を繰り返す場合は手術が必要です。また、長期間排尿障害が続くと気付かないうちに膀胱が障害されることがありますので、手術を早く受けた方がその後の経過は良くなります。

今回で前立腺シリーズを終了致します。シニア世代にはこれ以外にも様々な泌尿器疾患がありますので、何か気になる場合はためらわずに泌尿器科を受診して下さい。

当院では前立腺高温度治療（日帰り、保険診療）を行っていますので、関心のある方はお問い合わせ下さい。また、前立腺検診（PSA検査、超音波検査）を随時行っています（予約制）。宮城県成人病予防協会のAFR検診ルーム（AFR12階）で人間ドックを受ける際に当院で前立腺ドックを受けることも出来ます（予約制）。

表1 前立腺肥大症手術の特徴

| 方法 | 侵襲 | 効果 | 入院 |
|---|---|---|---|
| 開腹手術 | 高 | 高 | 2週間 |
| 経尿道的前立腺切除術 | ▼ | 高 | 1~2週 |
| ホルミウム前立腺核出術 | ▼ | 高 | 1週間 |
| 前立腺高温度治療 | 低 | 低 | なし |